



観光社会資本の事例

テーマ	水の都ひろしまの風物詩をつくり育てる元安川親水テラス
【施設の状況写真】  <p data-bbox="831 421 1410 752">元安川親水テラスは、原爆ドームを対岸に望む『国際文化観光都市 広島』の中心となる場所に位置し、世界各国から多くの人々が集まる場所であるとともに、毎年8月6日には市民による『灯籠流し』が行われるなど、平和を願う特別な場所でもあります。</p>	
【施設の利用写真】 <p data-bbox="248 1003 1410 1093">毎年8月6日には「灯籠流し」や親水テラスを晴れ舞台とした「水辺のコンサート」、イベントなど多くの催しが行われ、市民や観光客の憩いの空間になっています。</p> 	
【観光資源としての利用状況】 <p data-bbox="150 1619 1442 1753">元安川親水テラスは世界遺産である原爆ドームの対岸に位置し、平和への祈りをささげる水辺、また、水の都ひろしまのシンボルとしての水辺でもあります。このため、毎年この場所には国内外から多くの観光客が訪れ、市民や観光客の憩いの空間になっています。</p> <p data-bbox="150 1765 1442 1899">毎年8月6日には灯籠流しが行われ、多くの市民が平和への祈りをささげています。また、親水テラスを利用したのコンサートやイベント、行事のアピールなども多く行われており、新しい水の都ひろしまの風物詩をつくり育てる場所にもなっています。</p> <p data-bbox="150 1910 1442 2000">原爆ドームの直下流には水上バスの発着上もあり、定期航路として原爆ドームと親水テラスを挟んで水上から見る景色もまた違った雰囲気醸し出しています。</p>	

テーマ	水の都ひろしまの風物詩をつくり育てる元安川親水テラス
【社会資本の基礎データ】 ○名称 元安川親水護岸 ○所在地 原爆ドーム対岸 ○事業名 直轄河川環境整備事業 ○事業主体 国土交通省 ○事業期間 平成8年1月～平成8年7月	
【社会資本の役割・効果】 <p>平成15年に国・県・市で策定された『水の都ひろしま』構想において水の都ひろしま再生に向けての中心かつシンボルとしての水辺に位置づけられており、毎年、水辺のコンサートやイベント、行事などが催され、多くの市民や観光客に憩いの場や平和への祈りをささげる場として利用されている。</p>	
【位置図】  <ul style="list-style-type: none"> ・ 広電「原爆ドーム前」から徒歩3分 ・ 「広島バスセンター」から徒歩5分 	
【関連ホームページ】 観光協会・イベント関係 http:// www16.plala.or.jp/mamapro/earth.html 水の都関係 http:// www.river-ing.com/pick/pick5/pick5_mizube.htm	